

北Qみらい NO.5

通巻第47号



[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ5階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
kitakyu-video@wel-tobata.jp

予告1: 公開 聴覚障害者 情報提供事業



いろいろ

L

やまもと ふゆみ
山本 美由美 氏

- ☆テーマ: 「<多様な性>を知り、”自分の性”を考えよう」
- ☆日時: 平成26年9月28日(日) 午前10時~12時
- ☆場所: 北九州市立西部障害者福祉会館 5F(501・502・503会議室)
- ☆講師: 山本(やまもと) 芙由美(ふゆみ) 氏
- ☆参加者: 80名(定員になり次第締切)

1人1人違う。でもみんな同じ人間だから、お互いを受け入れて、認め合っていける社会にしたい。そんな思いのこもった講演です。ぜひご参加ください。(後日、チラシを用意します。)



お知らせ: 平成26年度ミニ手話教室及びミニ点字教室「手と手でコミュニケーション」

昨年、西部障害者福祉会館が黒崎コムシティに移転したことに伴い、これまで以上に視聴覚障害者と市民との関わり、交流の機会が多くなってくると予想される中、コムシティ内で勤務される方を対象にコミュニケーション手段や方法について、手話教室5回と点字教室5回を開催しています。

手話教室は聴覚障害者情報センター職員が、点字教室は点字図書館職員が講師を務めます。初回の6月20日には15名の参加者の中、聴覚障害者の方との窓口対応など、手話や身振りで接してみようをテーマに開催しました。

教室終了後に、より専門性を深めたい受講生に対しては、それぞれのコミュニケーション支援の養成講座などを紹介していく予定です。将来的には黒崎の街全体のバリアフリーを目指せたらいいなあとスタッフ一同張り切っています。



報告1: 視聴覚障害者(児)支援連絡会に参加しました。(福岡県立北九州視覚特別支援学校)



八幡小学校 難聴特別支援学級



小倉聴覚特別支援学校

聴覚障害者情報センターと点字図書館の職員2人で、関係機関の職員と担当者が25施設から集まった支援連絡会に参加しました。

支援連絡会とは、視覚障害・聴覚障害教育に関わる関係諸機関との連携を深め、北九州市内における0歳から就労までを見据えた相談支援体制の整備を図ることを目的としています。

[プログラム]

- ①校内見学と学校概要説明(希望者) PM 1:30~2:00
- ②情報交換(各機関からの情報提供) PM 2:10~3:10
- ③分科会(視覚障害・聴覚障害別) PM 3:20~4:30

聴覚障害分科会に参加しました。「北九州市内における聴覚障害者支援事例」をテーマに、北九州市立八幡小学校の難聴特別支援学級の取り組みと小倉聴覚特別支援学校の日本語習得と課題などの発表がありました。ろう児と難聴児との相違点では、個別の学習方法、教育環境、情報保障などそれぞれの課題について、改めて考えさせられた支援連絡会でした。

報告2:佐賀県聴覚障害者サポートセンター開所おめでとうございます



今年4月にオープンした「佐賀県聴覚障害者サポートセンター」の見学会及び祝賀会についてお伝えします。

JR佐賀駅から徒歩約15分の所にある、7階建ての佐賀商工ビルの4階がサポートセンターとなっています。

ビデオ編集室にICT室、研修・会議室に多目的交流室等完備されています。言語聴覚士の職員2名が採用され、聴覚相談室では、補聴器の試聴やフィッティングなどを行っており、地元の難聴者の方が大変喜ば

れているとの事です。又、佐賀には玄海原子力発電所があり、30km圏内に住む聴覚障害者も多くいることから、施設運営に当たっては消防本部が入っていて、あらゆる方面から支援体制を組んでいるサポートセンターだと感じました。

祝賀会では、全日本ろうあ連盟の石野理事長のご挨拶があり、地元の聴覚障害者の方々もたくさん参加され、笑顔いっぱいの祝賀会でした。



情報1:全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会及び施設大会

今年度は6月26日、27日に長崎の地で開催され、47施設の参加の中、決算、予算、事業報告に事業計画が報告され、全てが採択されました。

大会では、「これからの聴覚障害者情報提供施設のあり方」をテーマにシンポジウムが行われ、ライブラリー事業の新しい見解や職員の専門性、災害を念頭に置いた施設の役割等について、今後の課題が浮き彫りにされました。

ろうあ連盟は運動体であり、情提が発展することが全日ろう連の発展に繋がると言う力強い言葉が胸に染みしました。

2日目のブロック会議(九州ブロック)では、各県の現状と課題として情報交換を行い、特に今年度オープンした佐賀での情報を中心に意見交換が行われました。又、著作権法についても報告がありました。

最後に各ブロックの報告があり、どこの施設も同じような課題をかかえているようでした。

意志疎通支援、手話言語条例、障害者差別解消法等、動きが出ている「今」を逃さず、情報提供施設として必要な事を改めて考えていきたいと思いました。



情報2:日本語字幕付き上映日(8月)

☆「ポケモン・ザ・ムービーXY」7月19日(土)公開

字幕付き上映日 8月17日(日)・18日(月)・19日(火)

☆「思い出のマーニー」7月19日(土)公開

字幕付き上映日 8月17日(日)・18日(月)・19日(火)

※上映実施日はホームページを検索してください。

○交通機関での主なアクセス

- ・JR西小倉駅から徒歩約3分
- ・JR小倉駅から徒歩約10分

○駐車サービス

- ・映画鑑賞当日に、駐車場3時間無料サービスを行っております。※チケット購入の際に駐車券をご提示ください。



◆お問い合わせ

T・ジョイリバーウォーク北九州

〒803-0812

北九州市小倉北区室町1-1-1

リバーウォーク北九州デコシティ4F

◆連絡先

TEL:093-573-1566

FAX:093-573-1653

◆MAIL

kitakyushu@t-joy.net

報告3:盲ろう者交流会

5月18日



今回は門司の白野江植物公園に行ってきました。盲ろう者5名、支援者17名の参加でした。まずは休憩所でおいしい弁当を食べたあと、5グループに分かれて、グループごとに公園内を散策しました。盲ろう者は、きれいに咲いている花を熱心に触って花びらの枚数を確認したり、花の香りを楽しんだりしました。好天に恵まれ、豊かな緑に囲まれて、身も心もリフレッシュできました。



報告4:ふれあいの会

6月30日

平成26年6月30日(月)に「病気を知ろう!!」をテーマに、戸畑共立病院統括副院長・外科医師宗宏伸氏をお招きし、糖尿病・薬・胆石について話をいただきました。聴覚障害者54名の参加があり、宗先生のわかりやすい話で糖尿病の怖さや薬の大切さなど学ぶことができました。なかでも、HbA1cの数値の覚えかたで、「体温36度台の時は平熱→HbA1cが6%は大丈夫!体温37度台の時は微熱→HbA1c7%はあぶない!体温38度台の時は高熱→HbA1c8%は病気!」との説明に皆さんしきりにうなずいていました。

これまでもテレビで病気に関する番組を見ていても、内容はよくわからないままだったけれど、宗先生は細かく話して下さり手話通訳が付いていたのでとてもよくわかった。是非また話を聞きたいとの声がたくさんありました。病気に対する理解を深めることで病気とうまく付き合い、気持ちは元気に過ごせたらと思いました。



報告5:見てますか? 市政テレビ「こちら北九編集部!」 (字幕放送対応・手話通訳付き)



放送日:毎週日曜日 17:25~17:30

5分間という短い時間ですが、北九州市の街や施設紹介、またスポーツや文化に関することなどさまざまな内容です。

ホームページも動画配信がありますので、いつでも見ることができます。



新聞の番組表

- 3.55 ぐるナイ団
- 真木よう子◎最強SP (休止の場合あり)
- 4.55 夢スポ 鷹単超速報!!
- J福岡タービー大展望
- 5.25 手字予北九編集部!
- 30 醒子笑点 座布団取られ
- 歌丸に円楽が禁断発言



<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kouhou/08300116.html>

報告6:派遣事業の件数 出一夕 (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)



専任手話通訳者



盲ろう者通訳・ガイドヘルパー



要約筆記者

	個人	団体	計
4月	258	19	277
5月	272	7	279
6月	322	15	337
総計	852	41	893

	個人	団体	計
4月	9	0	9
5月	9	0	9
6月	12	0	12
総計	30	0	30

	OHP	OHC	PC	手字	計
4月	0	1	2	9	12
5月	0	6	2	12	20
6月	0	7	0	12	19
総計	0	14	4	33	51



ビデオ制作のコーナー



紹介:著作権処理したテレビ番組のDVD貸出・クイズ

【北九州市立聴覚障害者情報センターの字幕挿入制作 4作品】

主演：前川 清／えとう窓口（45分）

- ☆「笑顔まんてんタビ好き # 8 糸島・二丈町」
- ☆「笑顔まんてんタビ好き #12 福岡・門司港」
- ☆「笑顔まんてんタビ好き #45 福岡・北九州市合馬」
- ☆「笑顔まんてんタビ好き #51 福岡・柳川市」

DVD貸出を行っていますのでぜひご利用ください。

現在、字幕ボランティア クレヨンが「笑顔まんてんタビ好き」番組作品の中、「若松区100年続いたシブすぎる銭湯」と「八幡西区・木屋瀬若くて強い女性たち」を2本字幕制作しています。お楽しみに！

当てようクイズ

右の映像でバラの花を持っている理由は？

下記のどれが正しいでしょうか

- ①恋人ができておめでたいから
- ②もっとカッコつけるため
- ③コーヒーがこぼれたのを隠すため

回答は？ DVDを借りてご覧くださいね。



お知らせ:巡回ライブラリー訪問予定日

【貸出日】

【返却日】

○福岡県立小倉聴覚特別支援学校

- ・平成26年10月 9日(木) → 10月23日(木)
- ・平成26年11月 6日(木) → 11月20日(木)
- ・平成27年 2月 5日(木) → 2月19日(木)

○北九州市立八幡小学校 耳の教室

- ・平成26年10月 3日(金) → 10月17日(金)
- ・平成26年12月 5日(金) → 12月19日(金)
- ・平成27年 1月30日(金) → 2月13日(金)

○北九州市立浅川小学校 耳の教室

- ・平成26年 9月10日(木) → 9月24日(木)
- ・平成26年11月27日(木) → 12月11日(木)
- ・平成27年 1月15日(木) → 1月29日(木)

予告2:CS・YouTube制作中

CS放送「目で聴くテレビ」つつうららは今年9月の番組を担当します。

内容は「難聴児のバリアフリーと共生社会へ～耳の教室～」というテーマで北九州市立八幡小学校と浅川小学校の耳の教室、八幡東区役所などを取材し、編集しています。



編集後記:頭のごはん・体のごはん・心のごはん

番組を制作する過程で、現場からいろいろと学ぶことがあります。今回も、難聴児たちが通う「耳の教室」などの取材をして、大切なことを学びました。その中で、区役所で働く難聴者が難聴児たちの質問に答えて「自分は健聴者と比べて言葉が少ないのでたくさんの本を読みます」と語ったのを聞きました。これらを通して、難聴児の教育には、「知識(頭のごはん)」、「運動(体のごはん)」、「読書(心のごはん)」の3つがとても大切だと感じました。難聴児たちが将来に希望を持って成長していけるとよいですね。

貸出状況の-outs

	貸出人数	貸出本数
4月	8	22
5月	23	56
6月	16	37
総計	47	115